

2020年版「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定されました。

経済産業省中小企業庁が毎年発行している『はばたく中小企業・小規模事業者300社 2020年版』にみどり市商工会管内の会員事業者2社様が、この度「生産性向上・ものづくり」部門に選定されました。

以下にて、選定されました「株式会社タイヨー」様、「株式会社タツミ製作所」様の取り組み事例をご紹介します。

株式会社タツミ製作所様【代表取締役：赤石 康生】

みどり市大間々町大間379-4

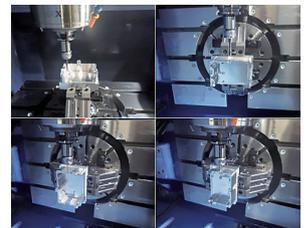


高精度な加工技術の開発により、顧客の望む高品質を実現

自動運転用制御器では、高い加工精度が要求され、加工中のワークの変形抑制が重要となる。変形しやすい薄肉製品の加工精度を向上させるため、群馬県産業技術センターの助言のもと、変形を抑制するための固定方法と加工条件について加工実験を繰返すことで最適化を実現した。また、高精度な加工技術を支える5軸加工機の活用では、三次元測定機で制作した基準ゲージで加工機の静的誤差を把握し、適切なプログラム修正やメンテナンス時に活用することで、他社に勝る加工品質を実現している。



最適な固定方法、加工方法実現のための実験



5軸加工機におけるワンチャック加工

最新設備導入と高度な加工技術開発で、お客様のニーズに応える金属部品メーカー

同社は、今年で創業51年になる自動車や産業機械分野の金属部品加工メーカーである。多工程の製品において高精度で高品質な加工で顧客から高い評価を得ている。

また、2001年には『ISO9001』を取得し継続的改善による生産技術の高度化に努めている。この取り組みが評価されサプライヤ表彰も受賞されている。

最新設備導入で生産プロセスの属人的作業を効率化

次世代自動車開発では様々な試作品を高い加工精度かつ短納期で納めることが求められる。同社では、5軸加工機によるワンチャックで加工を完結させる技術を開発し、多工程の加工プロセスにおける手作業での段取替を不要とした。また、EVの試作開発で求められる大型金属部品の高精度化と品質保証のための全数検査に対し、CADモデルベースの測定手法と首振りプローブにより、属人的作業を削減し業務を効率化した。これらの技術開発や生産プロセス革新で、他社に勝る品質、納期、コストを実現している。



従業員の技術研修